

アリーバ通信 3月号



3月に入り暖かくなってきましたが、花粉症の方にとっては辛い日々が続きます。花粉症ではない方も、マスクなどの対策をしっかり行って乗り切りましょう。

今月号では、アリーバで行っている色々な作業の中から、ボールペン組み立て作業について、ご紹介させていただきます。

1. 作業の基本的な取り組み方

- ・部品の名前を覚える
- ・作業手順を覚える
- ・正確に作業する



ペン尻にリフィルを差し込み、ボディーに取り付け、口金を締めて、キャップを付ける手順で説明していますが、ボディーにリフィルを差し込み、ペン尻を取り付けてしまう方もいます。またボディーの4本線が、口金方向ではなく、ペン尻側に取り付けてしまうミスもあります。

一般企業や施設では、作業ミスは取引先の信頼を失い、顧客を失うことにも繋がりますので、スピードより正確な手順と、ミスのない作業を身に付けられるように、取り組んでいただいています。作業は正確でも作業中に指や部材を舐めてしまうと、実作業では、改善するまで作業はさせてもらえません。お声掛けするタイミングがありましたら、ご家庭でもお声掛けをお願いできればと思います。

次のステップでは、リフィルの色をボディーの色に合わせて、色別に正確にセットすること、部材の1つをわざと少なく渡し、“部材が足りません”と報告できることや、部材のある場所を覚え、報告した後に自分で補充できることが目標です。

2. セット組と包装作業

仕上げは3色のボールペンのセットと包装です。

色の順番を間違えないように、3色のボールペンを台紙に取り付けて包装し、それを3セットでさらに包装していただきます。

最初は綺麗に包装することは難しいですが、慣れてくると次第に上手になります。

まずは、ボールペンの色の順序を間違えないことが、一番重要です。



覚えてほしいこと(身に付けてほしいこと)

- ① 分からない時は質問する(勝手な判断で続けると、大きなミスに繋がるためです。)
- ② 作業が終わった時は「終わりました。確認お願いします。」と言えるようになることです。